

七条中学校だより9月9号

京都市立七条中学校

令和8年9月11日

発行：校長 林 秀雄

定期テスト 2 に向けて8 勝負の土日を迎えるために

定期テスト2まで、あと4日となりました。今日は金曜日です。多くの人が、「土日にしっかり勉強しよう」と考えていることでしょう。その考えはとても大切です。しかし、その前にまず確認してほしいことがあります。それは、**土日に必要な学習道具をきちんと持ち帰ること**です。教科書、ノート、ファイル、ワーク、プリントなど、テスト勉強に必要なものはそろっていますか。「あのプリントを学校に置いてきた」「ワークの解答を持って帰るのを忘れた」ということになる、せっかくの土日の学習時間が十分に活用できません。帰る前にもう一度、自分の机やロッカーを確認してみましょう。

さて、土日はどのように勉強すればよいのでしょうか。おすすめしたいのは、まず各教科の学習状況を確認し、「できること」と「まだ不安なこと」を整理することです。そして、不安な部分から優先的に取り組みましょう。苦手な教科や単元は後回しにしますが、成長につながるの、実はそうした部分と向き合う時間です。また、教科書やノートを読むだけでなく、問題を解いたり、重要語句を書いて覚えたりするなど、自分で手を動かす学習を心掛けてください。「分かったつもり」が、「できる」に変わるの、自分で解いたり説明したりできたときです。そして、土日の学習の中で分からない問題や理解できない内容が見つかったら、そのままにしないでください。月曜日にはまだ学校があります。先生や友達に質問できる最後のチャンスです。土日のテスト勉強で出た疑問は、14日（月）のうちに解決しておきましょう。テスト本番までに不安材料を一つでも減らすことが、自信を持って試験に臨むことにつながります。

少し気になることが2つあります。一つ目は「今日は金曜日、土日があるから、今日（金曜）は勉強しなくても大丈夫。土日にしっかりやればいいや。」そんなふうに考えている人はいませんか。実はこれはとても危険です。私自身の経験からも言えることですが、金曜日に勉強しなかった人は、土曜日もなかなか机に向かえません。そして、「今日はいいか」が続き、気が付けば日曜日の夜になっていることがあります。勉強も運動と同じで、勢いがあります。今日の学習が明日の学習につながり、明日の学習が日曜日の学習につながります。だからこそ、短時間でもよいので、今日から学習を続けることが大切です。

二つ目、この土日、ぜひ意識してほしいのがスマートフォンやゲームとの付き合い方です。「ちょっとだけ動画を見よう。」「少しだけメッセージを確認しよう。」そう思って手に取ったはずが、気が付けば30分、1時間と過ぎていたという経験はないでしょうか。勉強するときは、スマートフォンやゲームを机の上に置かない、別の部屋に置く、家族に預かってもらうなど、自分なりの対策を考えてみてください。

テストまで残り4日。この土日は、「何となく過ごす土日」ではなく、「やるべきことにしっかり取り組んだ土日」にしてほしいと思います。**今日の準備が、土日の充実につながります。そして、土日の努力が、15日・16日の自信につながります。**まずは今日、必要な教材を忘れずに持ち帰ることから始めましょう。

後期生徒会役員選挙に向けて 七条中をさらによりよい学校にするために

9月7日、後期生徒会役員選挙の告示が行われました。立候補受付期間は9月17日（木）までとなっています。生徒会は、七条中学校をよりよい学校にしていくための中心となる組織です。学校生活の中で感じる課題を改善したり、新しい取組を企画したりするなど、生徒の皆さんの声や思いを形にしていく大切な役割を担っています。七中祭や各種行事、委員会活動など、私たちの学校生活がより充実したものになるためには、生徒一人一人の力と、それをまとめていく生徒会の存在が欠かせません。

「七条中をもっとこんな学校にしたい」「みんなが笑顔で安心して過ごせる学校にしたい」「学校のために何か力になりたい」。そんな思いをもっている人は、ぜひ勇気を出して立候補してほしいと思います。生徒会役員は、何でも完璧にできる人だけになるものではありません。大切なのは、学校をよりよくしたいという思いと、仲間の声に耳を傾けながら行動しようとする姿勢です。時にはうまくいかないことや悩むこともあるかもしれませんが、その経験は自分自身を大きく成長させる貴重な機会になります。

これまで学校だよりでもお伝えしてきたように、リーダーシップとは、前に立ってみんなを引っ張ることだけではありません。仲間を支えたり、困っている人に声をかけたり、よりよい方向へ進めるよう働きかけたりすることも立派なリーダーシップです。自分には無理だと思っている人の中にも、生徒会で力を発揮できる人がたくさんいるはずです。

裏へ

後期も、多くの活動が予定されています。次の七条中学校を支えるのは、今の皆さんです。自ら考え、行動し、仲間のために力を尽くしてくれる人、七条中学校をさらに前進させたいという志をもつ人の参加を期待しています。「やってみようかな」という気持ちは、成長への第一歩です。皆さんの立候補を楽しみにしています。